



第52回日本てんかん学会学術集会 プレングレスシンポジウム

第1回Advanced ECoG/EEG Analysis in Epilepsy (AEEE) 研究会

この学際的企画を通じて、基礎・理論系の研究者がてんかん研究に、そして臨床家が最新の信号解析法や数学理論などに対する興味を持つことで、てんかん病態・脳機能の解明と解析法の臨床応用へ向けて、双方の協力関係がさらに発展することを目標としています。どなたでも参加いただけますので、奮ってご参加ください。(参加無料)

日時 2018年10月24日 17:00-19:00

会場 パシフィコ横浜第3会場 303

プログラム

座長：加藤 天美 (近畿大学脳神経外科) 津田 一郎 (中部大学創発学術院)

17:00-17:05 **代表世話人 挨拶**

池田 昭夫 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)

17:05-17:30 **High frequency stimulation of the anterior nucleus of thalamus desynchronizes epileptic networks in human**

Liankun Ren (Department of Neurology, Xuanwu Hospital, Beijing, China)

17:30-17:50 **てんかん性高周波振動の意義と臨床応用**

小林 勝弘 (岡山大学小児神経科)

17:50-18:10 **数理モデルからのてんかん原性のアプローチ**

行木 孝夫 (北海道大学大学院理学研究院数学部門)

18:10-18:35 **Intraoperative Investigation of Gamma and Ultra-Gamma Modulations of ECoG for the Mapping of Hand Function**

Nuri Firat Ince (Department of Biomedical Engineering, University of Houston)

18:35-18:55 **ECoGによる脳機能マッピング：この1年の動向**

宇佐美清英 (大津赤十字病院神経内科)

18:55-19:00 **座長まとめ**

共催：(五十音順)

g.tec medical engineering GmbH、日本光電工業株式会社、株式会社フィジオテック、株式会社ミユキ技研、文部科学省新学術領域研究「非線形発振現象を基盤としたヒューマンネイチャーの理解」、株式会社ユニークメディカル

事務局

AEEE研究会 事務局
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54
京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座内
Email : epilepsy@kuhp.kyoto-u.ac.jp